

【保護者の方に向けて】

・4月1日（月）～5日（金）は、春特訓！2024期間になります。

・1学期の授業は、4月8日（月）から始まります。個別授業もお渡ししている「2024年度通常授業個別日程」の日時に変わります。

お間違えの無いよう今一度ご確認ください。

・MEIKYO　NEWS　4月準備号で中学生のお子様にご用意していただきたいものを記載してあります。まだ準備されていない方は、ご準備のほどよろしくお願いします。

4月1日（月）発行

**4月号**

**MEIKYO　NEWS**

**2024年度**

**よろしくお願いします！！**

4月の休み

・6日（土）～7日（日）

・13日（土）～14日（日）

・21日（日）

・28日（日）～5月5日（日）

お知らせ

4月になり、本格的に2024年度が始まります！！

このMEIKYO　NEWSは、月に1度発行し、最近の教室の様子や最近の教育業界の動き、お子様に向けたお話を引き続き書いていこうと思います。また、下の欄にはMEIKYOからのお知らせやMEIKYOが休みの日を併せて記載させていただきますので、毎月ご確認いただけると幸いです。メール等で休みをお知らせすることはイレギュラーな場面でない限り行いませんのでご容赦ください。

さて今回は、新学年ということで、4月の気持ちの作り方についてお伝えしたいと思います。新生活で胸がはずみ、昨年度出来なかったことを頑張ろう！！と考えている子はたくさんいると思います。学習面に関しても、勉強を毛嫌いしていた子が新学年を機に頑張ろうと張り切るところは教室でも多く見受けられます。その様子をみて、勉強とどう向き合うのかと聞くと、「新学年になってから頑張る」と言います。この言葉におやっ？あの熱意と今の状況に矛盾が生じていますよね。学年が変わったら急に勉強ができる。そんな、戦隊ヒーローのように変身したら力が強くなり活躍するようなことは本来持っている才能が急に開花しない限りありません。この発言のイメージとして、恐らくできる自分の良い部分のみを思い浮かべ、最も大切な努力している自分を想像することを忘れているように感じます。この気持ちのままスタートを切ってしまうと、すぐに結果が出ないことでモチベーションが下がり、一気に勉強意欲が下がってしまいます。せっかくの熱意が育たずに終わってしまう瞬間ですね。

　では、どうすればいいでしょうか。答えは簡単です。熱意を持った日から物事を始めればいいのです！いやっそれはわかってるよ。でも、それができないんだ。と思う方もいるでしょう。この解決のヒントを私は、ハイキューというバレーボールアニメの映画のあるワンシーンで発見しました。（ここからは、まだ見てない方にはネタバレになってしまうので注意です。）

バレーボールが好きな少年があるチームの練習の体験に行くことになり、喜んで練習に参加しているシーン。その練習についてきた友達がその少年がトスの練習しかしていないのを見て、「隣でやっているアタックの練習はやらなくていいの？」と聞きます。その少年は、「自分の身長が足りないから参加できない。」と言います。すると、そのチームのコーチが「じゃあネットを低くすればいい。そしたらできる。」

この一声により、彼は積極的に練習に参加し、強豪チームの主将として活躍していきます。みんな、何かをやろうとすると、自分の身の丈に合わないことからに手をつけようとしますが、元々苦手、今の状況ではできないことのためすぐに手を止めてしまいます。英語が苦手な子がいきなり長文問題をすらすら読むことはできないですよね。まずは、得意になりたい、できるようになりたいと思うことを自分のできることから始めればいいのです。最初のステップは小さくていい。周りにえっこれ？思われることでもいいのです。本を読む習慣をつけたい子は1日目は本を持つだけでもいい。毎日少しずつできること、小さい積み重ねが目標達成につながります。まずは自分からやろうと思えるものから頑張ってみてください！それができるようになると自ずとできないことが足を引っ張るようになり、どうにかしなければいけないときが来ます。そこから頑張ればいいのです。できる！！と自信をもっていえる何かがその1年が実りあるものになると思います。

　新学年は、心機一転する絶好のチャンス♪このタイミングを大切に2024年度も頑張っていこう！！